

「食べ残しを減らそう」協力店の皆様へ

「宴会」での食べ残しを減らす呼びかけのお願い

「食べ残しを減らそう県民運動」では、特に食べ残しが多いと思われる『宴会』での食べ残しを減らすための取組として、次のような内容の呼びかけをしていただくようご提案します。

宴会時、幹事さんとの打ち合わせの中などで呼びかけていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

協力店での呼びかけ案

予約ありのお客様へ

☆予約を受ける時

- ・お客様の性別、年齢層や会の主旨等を聞き、提供する料理の量等を決める際の参考にする。

☆宴会開始時

- ・幹事さんへ『たべきり応援幹事心得』により、食べきりを呼びかける提案をする。（『たべきり応援幹事心得』は別紙のとおり。）
- ・コース料理の場合、コース内容の紹介、料理の出る時間等を説明しつつ、食べ残しを減らそう協力店である旨と、食べきっていただくよう協力をお願いする。

(例)

当店は、「食べ残しを減らそう」協力店です。

本日のコース料理は、○○○、□□□、・・・△△△となっております。

お料理は徐々にお出しし、最後のお料理はおよそ○時頃となりますので、残らないようごゆっくりお召し上がりください。

予約なしのお客様へ

- ☆当日注文の場合、最初に注文を受ける時に、協力店である旨と幹事さんへ『たべきり応援幹事心得』による呼びかけを提案する。

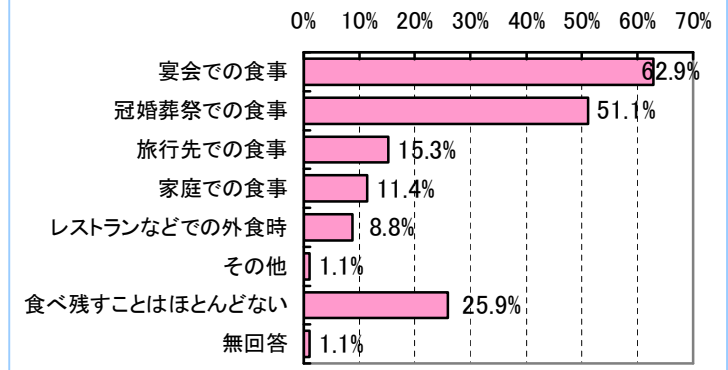
(例)

ご注文をお伺いします・・・

当店は食べ残しを減らそう協力店となっていて、お客様にお料理を食べきっていただくためのご提案をしています。（「心得」を渡すかポスターを紹介する）

最初に食べきれぬ量をご注文いただき、足りない場合は追加注文をお願いいたします。

<食べ残しが多いと思う場面> 「宴会での食事」が6割超



資料「平成22年度県政世論調査」



「食べ残しを減らそう協力店」ステッカー